第１号様式（第４条関係）

新規就農者支援事業補助金交付申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　南房総市長　　宛

　　　　　　　　　　　　　　　　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　　　　　　　　　（生年月日：　　　　年　　月　　日：　　歳）

　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号

　　　　　年度南房総市新規就農者支援事業を別紙のとおり実施しますので、下記金額を交付くださるよう、南房総市新規就農者支援事業補助金交付要綱第４条第１項の規定により申請します。

記

　１　交付申請額　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　２　対象事業　（対象事業に○をしてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| １　就農研修支援事業 | (1) 農業経営体育成セミナー  交付申請額　　　　　　　　　　　　円  (2) 先進農家等研修  　　　　交付申請額　　　　　　　　　　　　円 |
| ２　研修生受入支援事業 | 交付申請額　　　　　　　　　　　　円 |
| ３　経営自立安定支援事業 | 交付申請額　　　　　　　　　　　　円 |

　３　事業完了予定年月日　　　令和　　年　　月　　日

　４　添付書類　　南房総市研修生受入支援事業要領に定める添付書類

別紙様式第１号

研 修 実 施 計 画　　認定番号　　年第　　号

１　研修生の氏名等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 住所 | 年齢 | 期間 |
|  |  |  | 年　　月　～　　年　　月 |

２　研修指導者の氏名等

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 申請者との続柄 | 受持ち  研修生数 | 期間 |
|  |  | 人 | 年　　月　～　　年　　月 |
|  |  | 人 | 年　　月　～　　年　　月 |

３　研修内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年 　月 | 研修時間 | 内　　　　　　容 |
| 年　　月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 月 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

４　研修生の確約

私は、上記の内容で研修を受け、研修終了後１年以内に市内農地等で営農又は雇用就農をします。　　　　　　　　年　　月　　日

住所：　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名：

５　添付書類　　農業研修に関する確認書添付書類

農業研修に関する確認書

　　　　　　（以下、甲という）と （以下、乙という。）とは、農業研修について、次のとおり確認する。

第１条（研修期間）

　研修期間は、令和　年　　月　　日から令和　年　　月　　日までとする。

第２条（研修生の責務）

　乙は、研修期間中、甲の指示に従い、誠実な研修を遂行するとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（１） 乙は、研修期間中に知り得た甲の業務上の機密、又は甲と取引する顧客情報等（個人情報含む。）について、他に漏洩してはならない。

（２）乙は、甲の信用を害し品位を傷つける行為、研修の目的を逸脱する行為、その他不道徳な行為及び不法な行為をしてはならない。

（３）乙は、研修期間中の不慮の事故に備え、あらかじめ傷害保険に加入しなければならない。

（４）乙は、研修計画に即して必要な技能を習得しなければならない。

（５）上の（１）から（４）に違背した場合、甲の判断により研修を即時中止することができるものとする。

第３条（研修受入先の責務）

（１） 甲は、乙が独立・自営就農又は雇用就農できるよう適切に生産技術等を教えなければならない。

（２）甲は、乙を単に労働者として扱ってはいけない。

第４条（損害賠償）

（１）乙は、研修中に、その責めに帰する事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

（２）乙は、研修における不慮の事故について、第２条（３）の規定に基づく傷害保険による給付があったときには、甲に対し、当該不慮の事故についての損害賠償その他一切の請求を行わないものとする。

第５条（費用の負担）

研修に要する経費は、乙が負担する。

第６条（その他）

　この確認書に定める事項について疑義が生じた場合又はこの確認書に定めのない事項については、確認書の趣旨に則り、甲・乙協議の上、定めるものとする。

　本確認書締結の証として、本書２通作成し、甲・乙記名捺印の上、それぞれ各１通を保有する。

　　　令和　　年　　月　　日

　甲 研修先

(住　所）

(研修先）

(氏　名）

乙 研修生

(住　所）

(氏　名）

添付書類

農業研修に関する確認書（例）

　農業生産法人Ａ（以下、甲という）と研修生Ｂ（以下、乙という。）とは、農業研修について、次のとおり確認する。

第１条（研修期間）

　研修期間は、令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日までとする。

第２条（研修生の責務）

　乙は、研修期間中、甲の指示に従い、誠実な研修を遂行するとともに、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

（１） 乙は、研修期間中に知り得た甲の業務上の機密、又は甲と取引する顧客情報等（個人情報含む。）について、他に漏洩してはならない。

（２）乙は、甲の信用を害し品位を傷つける行為、研修の目的を逸脱する行為、その他不道徳な行為及び不法な行為をしてはならない。

（３）乙は、研修期間中の不慮の事故に備え、あらかじめ傷害保険に加入しなければならない。

（４）乙は、研修計画に即して必要な技能を習得しなければならない。

（５）上の（１）から（４）に違背した場合、甲の判断により研修を即時中止することができるものとする。

第３条（研修受入先の責務）

（１） 甲は、乙が独立・自営就農又は雇用就農できるよう適切に生産技術等を教えなければならない。

（２）甲は、乙を単に労働者として扱ってはいけない。

第４条（損害賠償）

（１）乙は、研修中に、その責めに帰する事由により、甲又は第三者に損害を与えた場合には、その損害を賠償しなければならない。

（２）乙は、研修における不慮の事故について、第２条（３）の規定に基づく傷害保険による給付があったときには、甲に対し、当該不慮の事故についての損害賠償その他一切の請求を行わないものとする。

第５条（費用の負担）

（１）研修に要する経費（○○○）は、甲が負担する。

（２）研修に要する経費（△△△）は、乙が負担する。

　　第○条（研修謝金）

　　　乙は甲に月額○万円を支払う。

第６条（その他）

　この確認書に定める事項について疑義が生じた場合又はこの確認書に定めのない事項については、確認書の趣旨に則り、甲・乙協議の上、定めるものとする。

　本確認書締結の証として、本書２通作成し、甲・乙記名捺印の上、それぞれ各１通を保有する。

　　　　　年　　月　　日

　甲

(住　所）

(研修先）

(氏　名）

乙

(住　所）

(氏　名）

別紙様式第２号

市税等納付状況調査に関する同意書

令和　　年　　月　　日

南房総市長　　様

南房総市新規就農者支援事業補助金の交付決定に必要な限りにおいて、私（当法人）の市税等の納付状況について調査することに同意します。

　住所又は所在：

　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称： 　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　（法人の場合は代表者：　　　　　　　　　　　　　印）

別紙様式第３号

振込口座届

　　令和　　年　　月　　日

南房総市長　　　宛

　住　所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名：

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融  機関  店舗  名等 | 銀行　信用金庫　信用組合　労働金庫  農業協同組合　連合会　農林中金 | | | | | | | | | | 店・所 | | | | | | | | 出張所 | | | | | | |
| 金融機関コード | | | | | | | | | | | |  | |  | |  | | |  | |  | |  |  |
| 預金・貯金の種類 | | | | 普通預金・当座預金 | | | | | | 口座番号 | |  | |  | |  | |  | | |  | |  |  |  |
| 郵 便 局 | | | 記号 | |  |  |  |  |  | (当座)  番号 | |  | |  | |  | |  | | |  | |  |  |  |
| 口座  名義人 | | （ふりがな）  氏 名 | | |  | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

別紙様式第４号

経営の概況

１　経営概要

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 経営形態 | 指導農業士・農業士・認定農業者・農業生産法人・３戸以上の農家 | | | |
| 氏名又は名称 |  | | | |
| 団体は代表者氏名 |  | | | |
| 住所又は所在 |  | | | |
| 電話番号 |  | 農業所得※ | 前年 | 千円 |
| 代表者生年月日 | 年　　月　　日生（　　　歳） | ２年前 | 千円 |
| 団体は設立年月日 | 年　　月　　日 | ３年前 | 千円 |

※農業所得には、農業生産のほか、農業物加工、直接販売、農家レストラン等関連事業を含む。

※個人は専従者給与を引く前とし、法人は税引前当期純利益に役員報酬を加算した額とする。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経営体構成員  氏　名 | 年齢 | 経営主との続柄 | 経営主との  同居・別居 | 農業従事  経験年数 | 年間農業  従事日数 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 経営類型 |  |
| 主たる作目 |  |
| 出荷先 |  |
| 経営の特徴 |  |
| どのような農業経営を目指しているか |  |

２　経営規模

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地目 | | 面積（ａ） | | | | | 作目及び作付面積 | | | | |
| 自作地（ａ） | | 小作地（ａ） | 合計（ａ） | |
| 水田 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 畑 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 樹園地 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 山林・原野 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 採草地 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 合計 | |  | |  |  | |  | | | | |
| 施設園芸 | | 構造の種類 | | | 面積（㎡） | | 作目及び作付面積 | | | | |
| ガラスの温室 | | |  | |  | | | | |
| その他鉄骨パイプ | | |  | |  | | | | |
| パイプハウス | | |  | |  | | | | |
| 家畜飼養 | 畜種 | | | | 頭羽数 | | | | | 計 | |
| 成 | | | 仔 | |
|  | | | |  | | |  | |  | |
|  | | | |  | | |  | |  | |
|  | | | |  | | |  | |  | |
|  | | | |  | | |  | |  | |
| 所有施設及び機械 | 施設・機械 | | 規模・能力 | | 台数 | 施設・機械 | | | 規模・能力 | | 台数 |
|  | |  | |  |  | | |  | |  |
|  | |  | |  |  | | |  | |  |
|  | |  | |  |  | | |  | |  |
|  | |  | |  |  | | |  | |  |

別紙様式第５号

研修の概要

１　研修内容

|  |  |
| --- | --- |
| 研修の目的 |  |
| 研修生を受入れる　ことへの意欲 |  |
| 受入れ人数（年間） | 人／年 |
| 研修期間 | 月～　　　　月（　　年　　　カ月間） |
| 研修時間、日数 | 研修時間　　時間／日、研修日数　　日／週（　　　時間/月） |
| 研修手当の有無  （研修生への支払い） | 有　（　　　　　千円／月）　・　無 |
| 研修費の有無  （研修先への支払い） | 有　（　　　　　千円／月）　・　無 |
| 研修生の要件 |  |
| 研修地  （市町村名、地区名） |  |
| 研修の内容、特色 |  |
| 研修生選考の  ポイント |  |

２　習得できる技術・知識等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 作目 | 習得できる技術・知識の内容 | 研修方法 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

　　※必要に応じて行を追加してください。

３　研修指導者

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ふりがな  氏名 |  | |
| 生年月日（年齢） | 年　　月　　日生（　　　　歳） | |
| 住所 |  | |
| 農業に関する  経歴 | 年　月 | 経歴 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

　※ 複数名設定する場合は、記載欄を追加してください。

４　研修の実績（過去５カ年）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（人）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 年 | 年 | 年 | 年 | 年 |
| 研修開始人数 |  |  |  |  |  |
| 研修終了人数 |  |  |  |  |  |
| 研修終了後就農した数 |  |  |  |  |  |
| 現在営農継続数 |  |  |  |  |  |

５　これまでの就農者について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 就農地  （市町村名＋集落名） | 主な作目 | 就農時期  （　年　月） |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

* 必要に応じて行を追加してください。

６　補助金交付対象者

（研修中又は研修予定で南房総市新規就農者支援事業補助金を希望している人がいる場合記載してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 住所 | 研修期間 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

７　認定希望年月日

|  |  |
| --- | --- |
| 認定希望年月日 | 年　　　月　　　日 |

８　添付書類　　住民票又は法人の場合は登記事項証明書別紙様式第６号

研修実績報告

　　年　　月　　日

南房総市長　　宛

　住所又は所在：

　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称：

　　　　　　　　　　　　　　（法人の場合は代表者：　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　電　話　番　号：

１　研修生の氏名

２　研修実施日数、時間、主な指導内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年月 | 日数 | 時間 | 主な指導内容 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |

３　研修における今後の課題など

|  |
| --- |
|  |

４　研修生の就農又は雇用就農に向けた準備状況

|  |
| --- |
|  |

５　添付書類：研修指導日誌

別添

研修指導日誌　　　　　研修生氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 研修時間 | 研　修　指　導　内　容 |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 月　　日 |  |  |
| 研修時間合計 |  |  |

別記様式第７号

研修機関辞退届

年　　月　　日

南房総市長　宛

　住所又は所在：

　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称：

　　　　　　　　　　　　　　（法人の場合は代表者：　　　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　　電　話　番　号：

　年　　月　　日付け　　第　　号で認定のあった南房総市新規就農者支援事業の研修機関の認定について、下記の理由により辞退したいので提出します。

記

１　理由：